

別冊 1

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

～目次～

□ 理事会、評議員会、監査会、地域福祉推進委員会等の開催状況 …	1
Ⅰ 経営基盤の強化と事業実施体制の整備 …	1
Ⅱ 地域住民主体の地域福祉事業の推進 …	3
Ⅲ 介護福祉サービス事業の適正な経営 …	8
Ⅳ 指定管理施設の適正な管理・運営 …	8

[理事会、評議員会、監査会、地域福祉推進委員会等の開催状況]

- 1) 理事会[7回]開催
- 2) 評議員会[5回]開催
- 3) 監査会[4日間]開催
- 4) 社会福祉法人指導監査[1日間]開催
- 5) 自治会長会議への参加[7地区]開催
- 6) 福祉推進員会議（自治会長・民生委員児童委員・社協合同会議等）[7地区]開催
- 7) 貸付審査委員会[4回]開催
- 8) 地域福祉推進委員会[7事務所]開催
- 9) 表彰審査会[1回]開催
- 10) 法人後見事業準備委員会[2回]開催

I 経営基盤の強化と事業実施体制の整備

1) 財政基盤の充実強化

(単位：円)

項目	名称	交付元	平成30年度	令和元年度	前年度比較
補助金等	雲仙市社会福祉協議会補助金	雲仙市	64,853,000	68,065,000	3,212,000
	赤い羽根共同募金助成金	長崎県共同募金会	5,769,000	5,925,000	156,000
	認知症カフェ補助金	島原地域広域市町村圏組合	300,000	300,000	0
	補助金等合計			70,922,000	74,290,000
受託金等	雲仙市福祉施設指定管理料	雲仙市	25,451,000	25,512,981	61,981
	視覚障害者生活訓練事業受託金	雲仙市	608,000	607,462	-538
	福祉サービス利用援助受託金	長崎県社会福祉協議会	4,600,000	5,371,000	771,000
	福祉サービス利用援助生保利用分	長崎県社会福祉協議会	685,000	842,500	157,500
	生活福祉資金受託金	長崎県社会福祉協議会	2,142,000	2,021,000	-121,000
	生活支援体制整備事業受託金	島原地域広域市町村圏組合	5,645,437	1,377,273	-4,268,164
	受託金等合計			39,131,437	35,732,216

2) 組織機能及び各事務所の基盤強化

(平成31年4月1日現在)

項目 年度	職員				非常勤職員			職員及び非常 勤職員合計
	事務	事業	再雇用	計	嘱託	臨時	計	
平成30年度	11名	17名	3名	31名	49名	32名	81名	112名
増減	-3名	-2名	2名	-3名	-6名	-3名	-9名	-12名
令和元年度	10名	0名	2名	12名	23名	27名	50名	62名
増減	-1名	-17名	-1名	-19名	-26名	-5名	-31名	-50名

3) 会員制度の理解と加入の促進

福祉推進員等の協力により、市民の皆さまに会費納入による地域福祉への参画及び協力を呼びかけるなど、自主財源の確保に努めました。

① 会費納入の推移（過去5年間）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般	4,963,000円	4,995,800円	4,975,700円	5,049,601円	5,128,500円
賛助	588,000円	642,000円	341,000円	241,000円	236,000円
特別	80,000円	72,000円	122,000円	123,000円	107,000円
合計	5,631,000円	5,709,800円	5,438,700円	5,413,601円	5,471,500円

4) 市民の皆さまからのご寄附

地域福祉推進を目的として、雲仙市内の皆様から、香典返し寄附、一般寄附（見舞い返し含）を頂きました。

① 寄附内訳書

	一般寄附		香典返し寄附		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
合計	15件	201,939円	242件	5,102,150円	257件	5,304,089円

5) 広報活動の推進

ア. 雲仙市社会福祉協議会広報誌「にじ」の充実

社会福祉関係の事業内容や実態を広く市民の皆様には知らせることを目的に、雲仙市社協独自の広報誌を発行しました。又、配布にあたっては、福祉推進員(自治会長)に協力を得て各世帯に配布しました。

II 地域住民主体の地域福祉事業の推進

(1) 地域福祉を支え、推進する人・組織づくり

① ボランティアセンター整備事業

個人及び団体でのボランティアセンターへの登録を呼びかけ、ニーズ把握並びに募集を行いました。また、学校等への福祉体験学習に協力頂くためのサポーター養成講座を行いました。

② 福祉教育支援事業

学校等からの依頼により、児童生徒等に対しての各種福祉体験やデイサービス等で受け入れ、各種講座の斡旋を行うことにより、福祉に対する意識の向上を図りました。

③ 自治会長会等助成事業

例年、会費、日本赤十字社会費、長崎県奉賛金、赤い羽根共同募金の募集等や広報誌を始めとする雲仙市民へのお知らせの配布等に福祉推進員としてご尽力頂いている自治会長会等の活動に対して助成を行いました。

(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

① 生活支援体制整備事業

住民同士の助け合いや支え合いの地域づくりを目指し、町単位としての第2層における地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）と協議体の設置に向けた学習会を雲仙市地域包括支援センターと協働し、地域における課題に対する課題解決に向けたワークショップ等を行い、助け合いと支え合いの街づくりに努めました。

地域課題のひとつとして、買い物難民に焦点を置き、地域資源による買い物支援に向けた取り組みを進めるため、行政や長崎大学経済学部とともに、施策の検討会等を行いました。合わせて、地域の居場所づくりに関する調査を行い、第2層における住民参加型の地域資源の育成に努めました。

② 地域交流事業

健康の保持と増進及び相互の交流と親睦を図ることを目的に各種スポーツ大会等を開催する団体へ活動助成を行いました。

③ 福祉総合相談事業

本部事務所及び各事務所において、市民の方々の問題や悩みごとに対して適宜関係機関を紹介するなどしながら問題解決に努めました。

ア. 福祉総合相談

イ. 法律相談

法的専門分野の相談所として弁護士を配置し、市民の方々の問題や悩みごとに対して、適切な助言や指導のもと、問題解決に努めました。

(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

① ふれあい・いきいきサロン事業

家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、社会的孤立感の解消、自立生活の助長を図ることを目的に、地区の公民館等で実施するサロン活動に対し、サポーターの派遣と活動費の助成を行いました。

② 認知症カフェ事業

認知症の人とその家族、地域住民、専門職等の誰もが集うことができる場をボランティア等と協働し、オレンジカフェくにみを開設しました。認知症についての正しい知識の普及啓発を行い、認知症の人やその家族を支える地域づくりを目指し、認知症予防プログラムや、講話、レクリエーション、音楽療法による認知症予防の音楽会等を行いました。

③ 視覚障害者生活訓練事業

視覚に障がいのある方を対象として、点字や歩行を中心とした訓練を行い、参加者同士の交流を深めました。また、視覚に障がいのある方の外出の場として、大村市にあるシュシュにてピザ作り体験や長崎市にある視覚障害者情報センター等への視察研修を行いました。また、本事業を学校の教室等で行うことでの福祉教育支援との連携、地域住民と一緒に手引講習会を行いました。

④ 日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者に対し、自立した地域生活を送れるように福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービス等を行いました。

⑤ 成年後見制度の開始に向けた調査研究及び職員の資質の向上

成年後見制度における成年後見人、保佐人及び補助人を受任する法人後見事業を実施するため、10月より法人後見準備委員会を設置し議論検討を重ね、令和2年4月1日から実施できるよう実施要綱を整備しました。

⑥ 雲仙市社会福祉協議会福祉資金貸付事業

生活の再建に必要な融資を他の機関から困難と認められる生活困窮世帯に対して、必要な少額の資金の貸付を行いました。（一般福祉資金：5万円を超え10万円以内、小口福祉資金：5万円以内）

⑦ 生活福祉資金貸付事務、臨時特例つなぎ資金貸付事務

長崎県社会福祉協議会より資金貸付事務を受託し、必要な資金の貸付と相談支援を行いました。
また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、緊急小口資金（新型コロナ）及び総合支援資金（新型コロナ）の貸付と相談支援を行いました。

- ⑧ 高齢者・障害者住宅整備資金貸付償還事務
- ⑨ 高齢者生きがいつくり事業（スポーツ）…助成
各種事業を実施する町老人クラブ連合会に対し活動助成を行いました。
- ⑩ 高齢者生きがいつくり事業（文化）…助成
各種事業を実施する町老人クラブ連合会に対し活動助成を行いました。
- ⑪ 障害者研修等支援事業…助成
障害者等福祉団体が行う講習会・研修会等への活動助成を行いました。
- ⑫ 母子等研修等支援事業…助成
母子等福祉団体が行う講習会・研修会等への活動助成を行いました。
- ⑬ 子育て等支援事業…助成
子育て等福祉の推進を目的に活動を行う団体へ活動助成を行いました。
- ⑭ 福祉用具等貸出事業
市民等に対して、無料で福祉用具等を貸出しました。
- ⑮ 長崎県共同募金会雲仙市支会事務局運営

⑩ 雲仙市戦没者慰霊奉賛会事務局運営

雲仙市戦没者慰霊奉賛会事務局として、各自治会を通じて各世帯から長崎県戦没者慰霊奉賛会奉賛金の勧募を行い、雲仙市戦没者追悼式を開催しました。

⑪ 雲仙市連合遺族会事務局運営

雲仙市連合遺族会の事務局として、事務支援を行いました。

⑫ 日本赤十字社長崎県支部雲仙市地区事務局運営

ア. 日本赤十字社活動資金（寄附金）募集（令和元年年5月1日～5月31日）

⑬ 各種団体等の事務支援と連携強化

ア. 雲仙市民生委員児童委員協議会会計事務

イ. 各町民生委員児童委員協議会事務支援

ウ. 雲仙市老人クラブ連合会事務局及び各町老人クラブ連合会事務支援

エ. 各種団体等の事務支援

(4) 安全で安心して暮らせる地域づくり

① 新入学児童黄色い帽子配布事業

新入学児童に対し、交通安全に対する意識高揚と交通事故防止の推進を目的に黄色い帽子の配布を行いました。

② 災害対策支援事業の推進

全国各地で発生している自然災害等を見据えて、雲仙市と災害ボランティアセンター設置・運営に関する協定を締結し、平成29年度に策定した災害時職員初動マニュアル及び雲仙市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに添った島原市・南島原市社会福祉協議会との合同での災害ボランティアセンター設置訓練、また雲仙市防災訓練時に災害ボランティアセンターの展示ブース開設等を実施しました。

また、令和元年8月に発生した九州北部豪雨に伴う災害ボランティアセンター運営支援として、武雄市災害ボランティアセンターに職員を派遣しました。

Ⅲ 介護福祉サービス事業の適正な経営

- 1) 居宅介護支援事業、介護予防居宅介護支援事業[国見ケアプランセンター]
- 2) 通所介護事業・第1号通所事業（介護予防通所型サービス（現行相当）） [国見デイサービスセンター]

Ⅳ 指定管理施設の適正な管理・運営（指定期間：平成28年4月1日～令和2年3月31日）

雲仙市より公共施設6施設の指定管理を受け、適正管理を行いました。

- ・ 老人福祉施設・公益施設、児童福祉施設
(瑞穂ヘルシー会館・吾妻老人憩の家・千々石老人福祉センター橘荘・木場ふれあいセンター・下峰児童館・小浜老人福祉センター)